「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」 の状況について

平成30年10月23日に開催された東京2020組織委員会の第28回理事会において、組織委員会から、メダルプロジェクトの金属の納入量及び達成状況等について、以下のとおり公表された。

1 納入量及び達成状況

金属種別	最終的な納入量 (目標)	今回の納入量(達成率)
金	30. 3kg	16.5kg(54.5%)
銀	4, 100kg	1,800kg(43.9%)
銅	2, 700kg	2, 700kg (100. 0%)

(※) プロジェクトが開始された平成29年4月から本年6月までの回収分

2 プロジェクトの状況及び今後の見込み

- 東京都は、<u>都庁舎</u>に加え、<u>13 の都営地下鉄主要駅</u>や <u>21 の都立文化・</u> 体育施設等において回収ボックスを設置
- 組織委員会は、本年6月にパートナーへ協力を呼びかけ、パートナーの販売拠点やイベントなど 11,000 か所以上に回収ボックスを設置
- 政府では、本年6月より各省庁で回収ボックスをリレーする取組を実施
- 内閣官房・環境省の連携による呼びかけに対して、<u>39 のホストタウン</u> 自治体が、<u>約 2,000 の教育機関</u>に回収ボックスを順次設置しているところ
- 本年9月現在でのプロジェクトへの参加自治体数は、全国で1.520 自治体
- 最終納入に向け、関係各社・団体等の協力の下、引き続きプロジェクト を推進し、目標達成する見込み